

2022 / 4 / 11

単語/原型	語尾	品詞	人称	態法時制	数	格 (mn f を記入)								意味
						主	対	具	与	奪	属	処	呼	
“ Suññato /-a	-o	形			Sg	m								空の {ほ か
lokam /-a	-am	m			Sg	m								世界 {こ に
avekkhassu /-ati	-ssu	動	2	命令反	Sg									(あなたは) 見よ
Mogharāja /-a /-an?	-a	人名			Sg								m	モ-ガ-ラ-ジャ(ン)よ!
sadā		副												常に、いつも
sato /sat <atthi /sata	-ato -o	現在分詞(形) 形			Sg Sg	m				m	m			ある・存在する、よい・正しい {～の形、～の ～に 言われた、意識された、注意した {ほ か
attānudiṭṭhim	-im	f			Sg	f								我見 {こ ← 我随見・有身見
atta- /attam														{我, 自
-anu-		不変化 接頭												{～に従う, 次に, 順に} 自己に従う
-diṭṭhim /diṭṭhi		f												{見解・意見・謬見} 自分見 従う見解
ūhacca /ud-hr-a ger		副												揚げて, 拳がり, 引き出し, 除い?
evaṃ		副												このように、かく、かくの如く
maccutaro /-a	-o	m			Sg	m								死を渡る {ほ か
{ maccu- -tara <tarati		m 形												{死, 死神, 悪魔, 魔王 渡る 渡脱の
siyā /atthi		動	3	願望	Sg									ある, である, がある (死に渡ることか) (彼は) できるだろう
evaṃ		副												このように、かく、かくの如く
lokam	-am	m			Sg	m								世界 {こ に
avekkhantaṃ /-ti /-nta 分詞化	-ntam -ntam	動詞 3 命令反 現在分詞			pl Sg	m m								(彼ら) 見よ → 見るべきだ 見つ, 見ようから, 見る者, 見る時
maccurājā /-an	-ā	m			Sg pl	m m							m m	死の王 {ほ か
{ maccu- -rājā /-an		m m												{死 王
na		副												否定辞 へない
passatī /passati	-i	動	3	現在	Sg									(彼は) 見る, 気づく
ti		不変化辞												～と(言った), このように
”														

訳「空(である)と世界を見よ、モ-ガ-ラ-ジャ(ン)よ、常に正しく我見を除いて(見よ) Ver.0.93
このように(見るとき) 死を渡ることが(彼は)できるだろう。
このように 世界を見る者に 死の王は 気づかない」と(言った)。